



天文台だより

銀河の森天文台
2014 秋号
Vol. 65

7/12、陸別スターライトフェスティバルを開催しました！



カナダ・イエローナイフで撮影したオーロラを紹介する牛山さん

「館長コラム」上出洋介(牡牛座)

9月の声を聞くと、秋本番はすぐそこ。極地方では、本格的なオーロラのシーズンがすぐそこまで来ています。今回で3回目になる、カナダからのオーロラ中継を、来年2月も行う計画で準備を進めています。

地球の生命はどこからどのようにして来たのだろうと思いを巡らすのも、秋の夜長の贅沢な過ごし方。10月12日、当館で行われる大阪大学の佐々木晶教授による講演には、太陽系生命解明のヒントがあります。木星の大きな衛星(あのガリレオが発見した)を対象とした木星探査計画についてです。全体の計画は欧州宇宙機関ESAによるものですが、佐々木教授をリーダーに、日本チームの参加も正式に承認されています。これらの衛星は、表面は氷に覆われているのですが、その下には液体の海が広がっている可能性があります。地球もそうですが、生命の誕生と進化に海の果たす役割が大きいのです。このミッションは2022年打上げの予定です。



(上出洋介館長)

7月12日、第6回陸別スターライトフェスティバルを開催しました。今年は、自然写真家で環境カウンセラーの牛山俊男さんの講演会「宇宙の中の地球、地球の中の私～生命の故郷を訪ねて、大地の鼓動を感じる旅～」とアンサンブルグループ「奏楽(そら)」による弦楽四重奏ミニコンサートをを行いました。

講演会では、ご自身で撮影された地元山梨県の星景写真やアラスカ・カナダのオーロラ写真など雄大で神秘的な写真が数多く紹介されました。



アンサンブルグループ「奏楽」によるミニコンサートの様子

ミニコンサートは、女性4人組「奏楽」による弦楽四重奏で、館内に響く音楽にお客さんも楽しいひとときを過ごしていました。

今年で第6回を迎えた星祭りも、たくさんの来館者があり大盛況でした。

8/20、第2回学生星空サミット開催！

8月20日(水)、第2回学生星空サミットが銀河の森天文台にて開催され、道東の四大学(北見工業大学、東京農業大学オホーツクキャンパス、釧路教育大学、帯広畜産大学)天文部等の学生37名が集まり、天文をとおして大学間の交流を深めました。



10/8夜、3年ぶりの皆既月食！

10月8日夜、太陽-地球-月が一直線に並び、月が地球の影に完全に隠れる現象「皆既月食」が起きます。

皆既月食中は、満月にもかかわらず空が暗くなり、天の川も見える星空が楽しめます。2011年12月10日以来、約3年ぶりの皆既月食になります。

10月8日の陸別での月出は16時42分で、月食の時間は以下のとおりです。陸別では、月食を始めから終わりまで楽しめます。

〔月食時間〕

- ・月食の始まり: 18時14分
- ・皆既の始まり: 19時24分
- ・食の最大: 19時54分
- ・皆既の終わり: 20時24分
- ・月食の終わり: 21時34分



2011年12月10日の皆既月食

暦表

(陸別町)

	日の出	日の入	月齢	月の出	月の入
10月 1日	5:18	17:11	6.9	11:54	21:53
10月 15日	5:35	16:46	20.9	22:01	12:01
11月 1日	5:56	16:21	8.2	12:54	—:—
11月 15日	6:14	16:05	22.2	23:36	12:17
12月 1日	6:33	15:54	8.6	12:40	0:23
12月 15日	6:46	15:53	22.6	—:—	11:43

天文行事&暦

10月

- 8 天王星が衝
(光度:+5.7等, 視直径:3".7)
寒露(24節気:太陽黄経195°)
皆既月食観望会
皆既月食
(食始18:14、皆既始19:24、食最大
19:54、皆既終20:24、食終21:34)
○満月
- 11 銀河鉄道の夜朗読会
- 12 北海道・星見人の会
大阪大学佐々木晶教授講演会
- 22 オリオン座流星群が極大
(AM1時 最大20個/時)
- 23 霜降(24節気:太陽黄経210°)
- 24 ●新月

11月

- 1 水星が西方最大離角
(光度:-0.5等, 離角:18° 40')
- 7 立冬(24節気:太陽黄経225°)
○満月
- 15 驚き! おもしろ科学実験2014
陸別しばれ模型完成披露
- 18 しし座流星群が極大
(AM7時 最大15個/時)
- 22 小雪(24節気:太陽黄経240°)
●新月

12月

- 6 ○満月
- 7 大雪(24節気:太陽黄経255°)
- 13, 14 ふたご座流星群観望会
- 14 ふたご座流星群が極大
(PM9時 最大50個/時)
- 22 冬至(24節気:太陽黄経270°)
●新月

秋のイベント情報!!

☆皆既月食観望会

10月8日夜、約3年ぶりに皆既月食が見られます。月が欠けていく様子や皆既中の月の色など、双眼鏡や望遠鏡で観察します。

開催日時: 10月8日(水)
説明会: 午後6時30分~

☆北海道・星見人の会&佐々木晶先生講演会

10月12日、北海道の天文愛好家や宙ガールなど星好きな方々が集まる「北海道・星見人の会」及び大阪大学佐々木晶教授による講演会を開催します。

開催日時: 10月12日(日) 午後7時~
講演会: 大阪大学佐々木晶教授
「巨大ガス惑星と生命を育む氷衛星」
-日本も参加するJUICE木星ミッション-

☆驚き! おもしろ科学実験2014

北海道大学、名古屋大学、国立環境研究所の先生・学生が行う「驚き! おもしろ科学実験2014」を開催します。液体窒素を使った実験など様々な実験が登場します。

開催日時: 11月15日(土)
科学実験コーナー: 午後1時~6時
※ 開館中は大型望遠鏡での通常観望も常時行っています

☆陸別しばれ模型完成披露

新しい展示模型の完成披露及びミニ講演会を開催します。

開催日時: 11月15日(土) 午後2時~
ミニ講演会: 北海道立オホーツク流水科学センター所長
高橋修平氏講演「陸別はなぜ冷える? -盆地冷却現象とそのしくみ-

☆ふたご座流星群観望会

ふたご座流星群が12月14日の午後9時に極大時刻を迎え、これを前後して流星が多く見られると予想されるため観望会を開催します。

開催日時: 12月13日(土)、14日(日)
説明会: 午後7時30分から

今夜、宙を見上げて - M31・アンドロメダ銀河 -

アンドロメダ座にあるアンドロメダ銀河は直径が銀河系の倍ほどの大きさがあり、約4,000億個もの恒星が集まる巨大な渦巻銀河で、およそ230万光年彼方にあります。

見掛けの大きさは満月を6個並べた程の大きさがあり、暗い夜空の元では肉眼でもその姿を確認でき、双眼鏡では楕円状の銀河の姿がハッキリと見えます。銀河のことがよく知られていなかった昔はアンドロメダ星雲と呼ばれていましたが、ハッブルによりこの天体までの距離が測定されてからはアンドロメダ銀河と呼ばれるようになりました。距離: 約230万光年 (算)



天文台からのお知らせ

- ☆ 10月より開館時間が、13:00~21:30となります。(昼間13:00~17:00、夜間17:00~21:30)
- ☆ 年末年始12月29日(月)~1月6日(火)の期間は、天文台休館日となります。

発行・編集: りくべつ宇宙地球科学館 (銀河の森天文台)

〒089-4301 北海道足寄郡陸別町宇遠別 TEL: 0156-27-8100 FAX: 27-8102

URL: <http://www.rikubetsu.jp/tenmon/index.html>

E-mail: ginga@rikubetsu.jp